

## 2019年度（平成31年度）入学料免除申請要領

### はじめに

- (1) この申請要領及び申請書類は、私費外国人留学生用です。
  - ・私費外国人留学生とは、申請者の在留資格が「留学」（「留学」の在留資格を取得手続き中もしくは変更手続き中である者を含む。）である、国費外国人留学生を除く学生を指します。
  - ・日本人学生等用・私費外国人留学生用のいずれで申請すれば良いかわからない場合（例えば、在留資格が「家族滞在」である場合や難民認定の申請中の場合など）は、申請受付期間前に学生課学生係に相談してください。
- (2) 私費外国人留学生用の申請要領（申請の手引きの意味。）には、日本語版と英語版があります。理解しやすい方で確認したうえで、申請書類（申請書様式と証明書類から構成されます。）を用意して作成してください。
- (3) 私費外国人留学生用の申請書様式（申請者が記入する書類）は、日本語と英語が併記されています。申請者は、日本語又は英語で、申請書様式に記入することができます。ただし、いずれの言語で記入する場合も、文字は連結せずに、一文字ずつはしっかりと記入してください。文字が判読し難い場合には、書き直しをしていただきます。
- (4) 障がい又は病気・怪我等のために申請書様式に記入する事が難しい場合、あるいは、指定感染症に罹患したために、又は国・地方公共団体等の求めに応じ公共的な事業に参加するために、申請受付期間中に来校することができない場合は、申請受付期間前に学生課学生係に相談してください。
  - ・申請者が視覚障がい者等である場合にかぎって、申請要領及び申請書類のテキストファイルを提供します。テキストファイルは、大学所定の書式によります。当該申請者については、電子ファイルで申請をすることができます。詳細については、申請受付期間前に学生課学生係に相談してください。

### 1. 対象者

- (1) 大学院に入学する者（国費外国人留学生を除く）で、経済的理由により入学料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる者。
- (2) 学部及び大学院に入学する者（国費外国人留学生を除く）で、2018年4月1日以降、本人の学資を主として負担している者（以下、「学資負担者」という）が死亡し、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受け入学料の納付が困難であると認められる者。（その事実の確認できる証明書の提出が必要。）
- (3) (2)に準ずる場合であって、学長が相当と認める事由がある者。

### 2. 免除基準（1の(1)該当者）

- (1) 家計基準  
「東京外国語大学入学料免除及び授業料免除に関する選考基準」に定める家計基準によります。
- (2) 学力基準（日本以外の高校や大学を卒業した者は、学力基準を満たしている者として取り扱います。）  
 大学院博士前期課程1年生 学部の成績で優・良が65%以上（母子・父子世帯は60%以上）  
 大学院博士後期課程1年生 前期課程の成績でAが65%以上（母子・父子世帯は60%以上）

※大学の予算の枠内で免除者数及び全額免除か半額免除とするかを決定するため(1)及び(2)の基準を満たしていても免除になるとは限りません。

### 3. 受付期間・時間（厳守）

入学手続受付期間・時間と同じ（郵送で申し込む場合は、入学手続き書類に同封してください。）

※不備の申請書類は、原則として受け付けませんが、所得証明関係書類、成績証明書、兄弟姉妹・配偶者等の学生証の写し等、入学料免除申請時（入学手続時）に提出ができない場合は、2019年4月5日（金）までに提出してください。（期限厳守）

※原則として本人又はご家族以外の申請は受け付けません。

※受付時に家庭事情を聞く場合がありますが、話したくない事は話さなくても結構です。ただし事情によっては不利な扱いになる場合があります。

### 4. 受付場所

学生課窓口（本部管理棟1階）

## 5. 提出書類

※入学料免除申請に加えて授業料免除についても申請を予定している者は、提出前に提出資料の写しをとって保管しておいてください。両申請に重なる提出書類が多いため、授業料免除申請の際は、写しを提出することで足りるものもあります。

### 5-1 全員が提出する書類等

1	入学料免除願	申請理由は具体的に記入してください。
2	家庭調書	記入要領をよく読んで記入してください。
3	住民票(世帯全員)	・2019年1月以降に発行されたもの ・マイナンバーが記載されていないもの ・在留資格及び在留期限が記載されたもの
4	所得証明書	平成30年度(29年分所得)の所得証明書 → ※1 2018年1月以降に入国した者、18歳未満の者を除く <u>同一生計者 全員</u>
5	経済生活状況調書	記入要領をよく読んで記入してください。
6	預金通帳の写し (直近6ヶ月分)	通帳の表紙、口座番号の記載されたページ及び直近6ヶ月分の入出金(本国からの送金、住居費、光熱水料費等)がわかるページの写し
7	光熱水料費等の領収書 (直近6ヶ月分)	光熱水料費等(電気・ガス・上下水道料金、電話料金等)の領収書 (コンビニエンスストア等で支払っている場合)
8	住居賃貸契約書の写し	賃借期間及び賃借料がわかるもの(本学国際交流会館は除く) ※同居人(ルームメイト)と家賃を負担している場合は、同居人と同じ住所であることを証明できる書類(住民票や同居人宛の公共料金請求書等)の写しを提出してください。
9	入学料免除結果通知用封筒 (長型3号)	封筒の表に住所(日本国内)、氏名、郵便番号を正確に記入し、82円切手を貼ってください。

※1・2018年1月1日現在で、住所のある市区町村で発行されます。

【注意】2018年1月2日以降に転居した者は、前住所地の市区町村の発行となるので、そちらに申請する事。

・次のいずれかの場合は発行されます。いずれにも該当しない場合は発行されませんので、提出は不要です。

- ☐ 2017年(1月から12月)に、正職員・パート・アルバイト等で給与をもらった。
- ☐ 平成29年(2017年)分所得税の確定申告をした。
- ☐ 扶養控除対象の配偶者又は扶養親族である。
- ☐ 平成30年度(2018年度)市区町村民税・都道府県税の申告をした。
- ☐ 収入が公的年金のみである。

## 5-2 該当する者のみ提出する書類

10	本人及びその家族の所得に関する証明書 (以下のいずれか) ・給与支給(見込)証明書 ・平成30年分源泉徴収票 ・平成30年分確定申告書の控の写し	・本人に、正職員・パート・アルバイト・謝金等による所得がある場合 ・結婚して日本で生活している配偶者がいる場合又は両親と日本で生活している場合は、世帯全員
11	配偶者の学生証の写し等	配偶者が日本の高等学校以上の学校に在籍している場合
12	授業料免除状況等証明書	配偶者が日本の高等学校以上の国立学校に在籍している場合
13	罹災証明書	本人又は学資負担者が風水害等の被害を受けた場合
14	成績証明書	※日本の高校・大学を卒業した者のみ提出 ※本学学部及び大学院から連続して進学する本学学生は提出不要 ○学部1年次生…高校の調査書 ※調査書が発行されない場合のみ成績証明書でも可 ○編入生、大学院博士前期課程1年次生…大学の成績証明書 ○大学院博士後期課程1年次生…大学院博士前期課程の成績証明書 ※海外の大学を卒業した者は提出不要
15	奨学金に関する書類(写し)	大学を通さないで申請した奨学金がある場合は、受給期間及び受給金額がわかるもの

## 6. 面接の実施について

書類審査の上で不明な点がある場合は、面接を行うことがあります。面接の連絡を受けた場合は必ず出席してください。

## 7. 審査結果について

5月下旬(予定)に審査結果を発表します。

発表方法

(1) (入学後に利用可能となる) 学務情報システムのメッセージにより各人に通知します。

(2) 申請者全員に「入学料免除結果通知用封筒」により通知します。

※結果発表までに住所が変更になった場合は、速やかに教務課及び学生課学生係に届け出ること。

(住所・氏名の誤記入や住所変更を届出なかったこと等により未着となった場合の責めは申請者が負います。)

**※半額免除が許可された者及び不許可となった者は、その結果の告知の日から14日以内に徴収猶予を申請することができます。(入学料徴収猶予願(所定用紙)等を提出する。申請書類は学生課で配布します。)**

(なお、徴収猶予が許可された場合は、2019年9月30日まで納付が猶予されます。また徴収猶予が不許可になった場合は、その結果の告知の日から14日以内に入学料を学生課から郵送される振込用紙にて納付する必要があります。)

**※半額免除が許可された者及び不許可となった者が徴収猶予を申請しない場合は、入学料免除の結果の告知の日から14日以内に、入学料を学生課から郵送される振込用紙にて納付することになります。(期限内に納付しない場合、除籍になります。)**

## 8. 注意事項

①入学料免除申請者は、審査結果が告知されるまで、入学料を納付しないでください。

(入学料を納付した場合は失格となります。)

②記載内容が虚偽と判明した場合又は提出書類を偽造した場合は、免除決定後であっても許可を取り消します。

担当：学生課学生係 (電話042-330-5177)

(電話042-330-5174)

## 入学料免除願の記入要領等

選考のための重要な資料となるので、事実をありのままに、わかりやすく記入してください。  
なお、記載内容が虚偽と判明した場合は、免除決定後であっても許可を取消します。

### 1. 入学料免除願

(1) 「所属」は2019年4月1日現在で記入してください。

### 2. 家庭調書

(1) 「年齢」「現在の職業」「在学学校名」「学年」等は2019年4月1日現在で記入してください。

(2) 「就学者を除く家族」欄

ア. 「家族」は、同居・別居を問わず本人と生計を一にする者全員を記入してください。

ただし、就学者は、「就学者」欄に記入してください。別居独立している兄弟姉妹及び生計を一にしない別居の祖父母は、記入する必要はありません。

**単身で日本に留学している場合は「独立生計」として扱いますので、母国に滞在している家族について記入する必要はありません。兄弟姉妹や友人等と同居している場合も独立生計として扱います。**

イ. 「現在の職業」は、例えば「商業」などと記入せず、食料品小売業・洋服仕立業・地方公務員・高校教諭・会社員・パートなどと具体的に記入してください。

なお、主婦・家事手伝・無職等もその旨記入し、空欄にしないでください。

ウ. 学資負担者には○印、別居者には×印をそれぞれ続柄の左につけてください。

エ. 日本にいる家族（就学者を含む。）で申請者と同居している者には◎印をそれぞれ続柄の左につけてください。

オ. ☐ 欄の中は大学認定のため、記入しないでください。

(3) 「収入状況」欄は記入する必要はありません。

(4) 「就学者」欄

「就学者」とは次に在学する者です。

小・中・高・高専・大学（大学院・専攻科・別科を含み、研究生・聴講生は除く。放送大学は全科履修生・特修生に限る。）・盲・ろう・養護学校・専修学校（高等課程・専門課程）

**上記以外の専修学校一般課程及び各種学校（予備校・職業訓練校・防衛大学校等）に在学する者は、「就学者を除く家族」欄に記入してください。**

\* 配偶者の授業料免除状況についても必ず記入してください。

ア. 結婚している者で、配偶者が日本の高等学校以上の国立学校に在籍している者については、その配偶者の別紙「授業料免除状況等証明書」を提出してください。

イ. 奨学金受給状況欄（今年度の受給状況）へ記入する必要はありません。

奨学金の受給状況は、「経済生活状況調書」に今年度の状況（名称、給付期間、月額）を記入してください。

(5) 「特別控除関係」欄

ア. 「障害者」の対象は次のとおりです。

- (a) 身体障害者福祉法第15条4項の規定により交付を受けた身体障害者手帳に身体障害があるとして記載されている者又はこれに準ずる者
- (b) 公害疾病を受けた者で、かつ当該公害による身体上の障害のある者
- (c) 原子爆弾による被爆者で、身体の機能に障害のある者
- (d) 心神喪失の常況にある者、若しくは精神薄弱者と判定された者
- (e) 常に就床を要し複雑な介護を要する者

なお、障害者の更生医療費で下記イの（a）～（e）に該当する支出については、「長期療養者」控除をも受けることができます。

**\* 必ず身体障害者手帳等の写しを提出してください。**

イ、「長期療養者」の対象は、申請時現在において6ヶ月以上療養中の者、又は療養を必要と認められる者としてします。現在治癒した者は該当しません。控除額は、前年1月～12月までに支出した金額を記入してください。控除の対象となる費目は次のとおりです。

ただし、健康保健等により医療給付を受けた金額及び損害賠償等により補填された金額を除いてください。

- （a）医師等に対して支払った診療代
- （b）病院等に入院するために支払った費用
- （c）看護人に対して支払った費用
- （d）あんま師、はり師、きゅう師、柔道整復師などの治療を受けて支払った費用
- （e）治療又は療養のため支払った医薬品代

**\* 診断書及び領収書等（金額等のみではなく全面）の写しを必ず提出してください。**

ウ、「火災・風水害等の災害を受けた世帯」の控除は、被害を受けたために将来支出が増大したり収入が減少して2年以上にわたり著しく困窮状態におかれると認められる場合に限りです。

控除額は原則として、次のとおりとしますが、保険・損害賠償等により補填された場合は、控除額から除きます。

- （a）日常生活を営むために必要な資財に被害を受けた場合は、最低限度の衣料費・家具購入費・修理費等とします。
- （b）生産手段（田・畑・店舗等）に被害を受けた場合は、長期にわたって収入減を予想される年間金額とします。

①単に被害額や復旧費をそのまま控除するのではないことに注意してください。

なお、市区町村が発行する罹災証明書を必ず添付してください。

②必ず領収書等の写しを提出すること。

### 3. 経済生活状況調書

本人の今後の予定生活費（1ヶ月平均）を収入・支出に分けて記入してください。

収入額は、支出額と同額か、それ以上の金額を記入してください。

- \* アルバイトをしている者は、雇用者から給与支給（見込）証明書に証明を受け提出するか、源泉徴収票の写しを提出してください。
- \* 直近6ヶ月分の預金通帳の写し（通帳の表紙、口座番号の記載されたページ及び直近6ヶ月分の入出金（本国からの送金、住居費、光熱水料費等）がわかるページの写し）を提出してください。
- \* 住居賃貸にかかる契約書の写し（賃借期間及び賃借料がわかるもの）を提出してください。  
（本学国際交流会館に居住する者は除く）  
同居人（ルームメイト）と家賃を負担している場合は、同居人と同じ住所であることを証明できる書類（同居人の住民票や同居人宛の公共料金請求書等）の写しを提出してください。
- \* 直近6ヶ月分の光熱水費等にかかる領収書を提出してください。（コンビニエンスストア等で、光熱水費等（電気・ガス・上下水道料金、電話料金等を支払っている場合）

### 4. その他

- （1）記入には黒色のペン又はボールペン（消せるボールペンは不可）を使用してください。提出書類の印鑑については、サインでも結構です。訂正する場合には修正液を使わず間違ったところに二重線を引き、その上に正しく書いてください。
- （2）文字は連結せずに、一文字ずつはっきりと記載してください。判読し難い場合には書き直しをしていただきます。
- （3）A4より小さい書類は、別紙貼付用台紙かA4の用紙にのり付けして提出してください。
- （4）申請の際は、記入要領等ははずし、提出書類のみを揃えて提出してください。

ご不明の点は、学生課学生係（TEL 042-330-5177、または042-330-5174）までお問い合わせください。

## 所得証明書一覧

1. 下記に該当する証明書以外に市区町村発行の最新（2018年（平成30年）分）の所得証明書を提出すること。※18歳未満の者、就学者を除く同一生計者全員
2. 入学料免除、授業料免除に重複して提出するものは、授業料免除申請は写しでも可。

区 分	証明書等	発行
給与所得のある者 (アルバイト(パート)を含む)	前年分源泉徴収票の写し 又は給与支給(見込)証明書(本学所定の用紙)	勤務先
勤務年数1年未満の者	最近3か月分の給与明細書の写し(出願する日以降に就職・転職する者は、1か月分の給与支給(見込)証明書又は年収見込証明書)	
年金・恩給等受給者	証書(改定を受けた者は、最新の年金(恩給)改定通知書)又は源泉徴収票又は振込通知書の写し	日本年金機構等
① 事業・配当・不動産・雑所得のある者 ② ①の所得及び給与所得のある者	前年分確定申告書控の写し (確定申告をしていない場合は、前年分市区町村都道府県民税申告書控の写し)	
商・工業、農業・林業、漁業所得のある者		
失業者	雇用保険失業給付金受給資格者証の写し (金額及び受給期間がわかるもの)	職業安定所
無職無収入者	無職無収入証明書	民生委員等
下記の期間に臨時所得のあった者 2018年4月1日～2019年3月31日	退職金、保険金支払証明書等の写し	勤務先 保険会社
生活保護受給世帯	生活保護受給証	市区町村
障害者又は6か月以上の長期療養者のいる世帯(原爆被爆者は障害を有する場合のみ)	身体障害者手帳又は原爆被爆者手帳の写し 医師等の証明書(長期療養者) 前年1月～12月までに支出した領収書の写し 保険金等支払証明書	
主たる家計支持者が下記の期間に死亡した世帯 2018年4月1日～2019年3月31日	死亡者分の上記の所得関係証明書、退職金、保険金等の臨時所得証明書の写し 遺族年金証書の写し 死亡の事実の確認できる書類(戸籍謄本、診断書)	勤務先 保険会社 役所、病院等
下記の期間に火災・風水害等にあった世帯 2018年4月1日～2019年3月31日	被災証明書 被災額証明書、前年分確定申告書控の写し 損害保険等支払証明書の写し	消防署 保険会社
主たる家計支持者が単身赴任している場合	単身赴任の証明書(住民票) 主たる家計支持者の単身赴任に係る支出の領収書(家賃、光熱水料のみ)の写し	
その他	大学が必要と認める書類(受付等で指示します。)	

『家庭調書 Family Record』記入上の注意

※2019年4月1日現在で記入してください。

家庭調書 Family Record(1)									
Student number		<div>● Student number : 学生証の学籍番号又は受験番号を記入してください。</div>							
				katakana Name		( 歳 age)			
Address	STUDENT	(〒 - )			F A	(〒 - )			
		TEL -							
続柄 relation		氏名 name	年齢 age	現在の職業 Current occupation	給与所得の計 (税込) (千円)		給与以外の所得 (税込) (千円)		
本人 applicant									
FAMILY MEMBER	<div>● FAMILY MEMBER :</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就学者以外の生計を一にする家族を記入してください。</li> <li>・学資負担者に○印、別居者に×印を付けてください。</li> <li>・父又は母が死亡・生別の場合は、氏名を( )でくくり、その年月日等を「特別控除関係」の「母子・父子世帯」欄に記入してください。</li> </ul>								

● 年金・恩給 : 65歳以上で、年金・恩給がない場合は必ず「なし」と記入してください。

O T H E R S	Agriculture & Forestry						
	漁業 fishery	● 「その他の職業」：「漁業」の下欄に記入してください。					
	M 家賃 rent						
	I 地代 Land rent						
	S 利子・配当 Interest dividend						
	E 内職 side work						
	L 親戚等の援助 Support from relative						
	R						
	S						
	I 退職金 Retirement bonus	● INCIDENTAL : 2018 年 4 月 1 日から 2019 年 3 月 31 日までの臨時所得					
	N 保険金 insurance						
	C 資産譲渡所得 selling asset						
	I 山林所得 Forestry income						
	D E N T A L						
計							

\*amount shall be stated in thousands

Note 1: State the amount of income from previous one year under "Salary." (rounded down to thousands)

Note 2: As for income other than "salary," state the amount after having the necessary expenses deducted.

However, for incidental income, state the income amount on and after April 1, 2018, after having the taxes and public dues deducted. (rounded down to thousands)

Do not fill in the

家庭調書 Family Record (2)									
F A M I L Y	Commute from	Scholarship 奨 学 金 受 給 状 況							
	1. home	Scholarship for this academic year have・don't have							
	2. other	<div> <div>● Scholarship : 本人が 2019 年 4 月から 2020 年 3 月に受給する奨学金の名称、受給期間、月額を記入してください。</div> </div>							
	総受給額 (年額) (千円)								
F A M I L Y	Name (age)	School Status	在学学校(学年) School name(Grade/year)	commute	Previous yr (National)				
					Exemption	Tuition/yr (thousand)			
	( )	National Public Private	<div> <div>● Previous yr (National) : 配偶者が前年度高等学校以上の国立学校に在学している場合は、「授業料免除状況証明書」をもとに記入してください。前・後半期とも授業料免除を受けていない場合は、「授業料年額」は空欄としてください。</div> </div>						
I N E D U C A T I O N	<div> <div>● FAMILY IN EDUCATION : 3 月卒業 (見込) 及び 4 月入学 (見込) の配偶者に注意してください。</div> <div>配偶者の就学者については、「学生証の写し」を提出してください。</div> <div>※インターナショナル・スクール等に在学している者や、予備校生、大学の研究生、聴講生、科目等履修生、訪問研究員等は就学者に該当しません。</div> <div>※専修学校の場合は正式な学校名を記入してください。</div> </div>		year		none	full	half		
		National Public Private	P, LS, US, Univ., TC, ST.(high), ST(Post) name year	Home Not home	none full half	none full half			
	( )	National Public Private	P, LS, US, Univ., TC, ST.(high), ST(Post) name year	Home Not home	none full half	none full half			
D E D U C A T I O N	Single-parent	<div> <div>● Single-parent: : 父又は母が死亡・生別の場合は、FAMILY MEMBER 欄に記入のうえ、この欄にも記入してください。</div> </div>							
	Person with disabilities	<div> <div>● Person with disabilities : 障害者手帳や医師の証明書により記入してください。原爆被爆者については障がいの有無を記入してください。</div> </div>							
	LT medical treatment patient	<div> <div>● LT medical treatment patient : 6 か月以上療養中又は療養見込みの者の 1 年分の療養費を記入してください。(入院の場合の食費は除きます。)</div> </div>							

● **Previous yr (National)** : 配偶者が前年度高等学校以上の国立学校に在学している場合は、「授業料免除状況証明書」をもとに記入してください。前・後半期とも授業料免除を受けていない場合は、「授業料年額」は空欄としてください。

● **Single-parent** : 父又は母が死亡・生別の場合は、**FAMILY MEMBER** 欄に記入のうえ、この欄にも記入してください。

● LT medical treatment patient: 6 か月以上療養中又は療養見込みの者の 1 年分の療養費を記入してください。(入院の場合の食費は除きます。)

Relationship ( ) since	YY	MM
Hospitalized・visit	Medical fee	¥ ,000

	Principal Earner separated	● Principal Earner separated : 学資負担者が単身赴任のために特別に支出している住居費、光熱水費、家具・家事用品の1年分を記入してください。				
	Disaster affected	Damage date & Circumstance				
大学認定	家族数	● Disaster affected : 日常生活を営むために必要な資材（住宅、衣類、家具等）や生活費を得るための基本的な生産手段（田畑、店舗等）の被害について、その年月日、及び内容を簡潔に書き、将来長期にわたって支出増又は収入減となる年間金額を記入してください。（保険、損害賠償等によって補填された金額は除きます。）				
	申請区分	5	6	7	辞退	
		事情（学資負担者死亡）事情（災害）事情（その他				



Keep the box blank

## 家 計 基 準

入学料免除、入学料徴収猶予、授業料免除の選考は、所帯区分別に定められた収入基準額以内の者を対象に行われるものです。個別の収入基準額は、所帯の構成・特別な事情などによって異なりますので、正確な目安を示すことはできませんが、おおまかな収入（所得）限度額（授業料免除の場合半額免除対象）を例として試算しましたので、参考にしてください（ただし、基準内であっても免除になるとは限りません）。

所 帯 区 分		1 人 所 帯	2 人 所 帯	3 人 所 帯	4 人 所 帯	5 人 所 帯	6 人 所 帯
学 部 生	給与所得の場合の収入限度額	3 5 9 万円	5 7 1 万円	5 5 8 万円	6 5 3 万円	7 2 5 万円	7 7 4 万円
	給与所得以外の場合の収入限度額	1 8 9 万円	3 3 7 万円	3 2 8 万円	3 9 5 万円	4 6 7 万円	5 1 6 万円
博 士 前 期	給与所得の場合の収入限度額	3 8 1 万円	6 0 5 万円	5 9 8 万円	6 8 3 万円	7 5 8 万円	8 0 8 万円
	給与所得以外の場合の収入限度額	2 0 4 万円	3 6 1 万円	3 5 6 万円	4 2 5 万円	5 0 0 万円	5 5 0 万円
博 士 後 期	給与所得の場合の収入限度額	4 8 4 万円	7 3 3 万円	7 4 7 万円	8 2 6 万円	9 1 3 万円	9 7 0 万円
	給与所得以外の場合の収入限度額	2 7 6 万円	4 7 5 万円	4 8 9 万円	5 6 8 万円	6 5 5 万円	7 1 2 万円

（注 1）・給与所得の場合の収入限度額は、源泉徴収票の「支払金額」を指します。（家族全員の合計額）  
 ・給与所得以外の場合の収入限度額は、年間売上高から必要経費を控除した金額を指します。（確定申告書で確認）

（注 2）次のとおりの所帯構成で試算

- ・ 2 人 所 帯：母または父、本人（自宅通学）
- ・ 3 人 所 帯：両親、本人（自宅通学）
- ・ 4 人 所 帯：両親、本人（自宅通学）、兄弟姉妹 1 人（公立高校生：自宅通学）
- ・ 5 人 所 帯：両親、本人（自宅通学）、兄弟姉妹 2 人（中学生・公立高校生：自宅通学）
- ・ 6 人 所 帯：両親、本人（自宅通学）、兄弟姉妹 3 人（小学生・中学生・公立高校生：自宅通学）

（注 3）本人が自宅外通学の場合は、上記金額に 4 7 万円を加算した金額になります。

※大学院生のうち、次のいずれにも該当する者については独立生計と認定し、本人（配偶者がある場合は、配偶者を含む）の 1 年間の総所得金額で判定します。

- ①所得税法上、父母等の扶養家族でない者（扶養されていないことが源泉徴収票や確定申告書等で確認できる者）
- ②父母等と別居している者（住民票で確認できる者）
- ③本人（配偶者がある場合は、配偶者を含む）に収入があり、その収入について所得申告がなされ、所得証明書が発行される者

《for Privately Financed International Students》

## Guideline of Application for Admission Fee Exemption (2019)

(Tentative Translation)

2019 年度（平成 31 年度）入学料免除申請要領

### **Note**

(1) This guideline and application form is for Privately Financed International Students.

“Privately Financed International Students” are those who hold a “student visa” (including those who are in process of acquiring or changing to the status of eligibility as “student” ) and not a recipient of the Japanese Government (MEXT) scholarship.

・ If you are not sure whether to apply as “Japanese Student” or “Privately Financed International Students” (e.g., holding a “dependent” visa, applying for a refugee visa, etc.), consult with the Students Affairs division before the application period.

(2) There is both Japanese and English version for the guideline. Please choose whichever convenient.

(3) The application form is in English/Japanese. Applicants may fill out the form in either language. When filling out, make sure to use clear block letters.

(4) Consult with the Students Affairs Division before the application period if you fall under the following:

- a. Have difficulty filling out the forms due to disabilities, unable to physically visit the university to apply due to designated infectious diseases or participating in public services under the call from the municipality.
- b. A person with impaired vision. In such case, text files for the guideline and application form will be provided, and the person may submit the application form in the electronic file.

### 1. Eligible Applicants

- (1) Students entering the graduate school (excluding Japanese Government MEXT Scholarship recipients) who are recognized as facing difficulty paying the admission fee due to financial reasons and having excellent academic performance
- (2) Students entering the undergraduate and graduate school (excluding Japanese Government MEXT Scholarship recipients) whose primary tuition sponsor (hereafter “sponsor”) has died after April 1, 2018, OR the student him/herself or whose sponsor has difficulty paying the fee due to disaster after April 1 2018 (Such fact must be recognized by the University with the submission of its proof).
- (3) Students based on (2) who have a reason recognized by the President of the University.

### 2. Criteria for Exemption (applies to 1 (1) of the above)

- (1) Household status:

According to the criteria outlined in 「東京外国語大学入学料免除及び授業料免除に関する選考基準」 (TUFS Admission fee/ tuition exemption guideline)

- (2) Academic performance criteria (Students graduated from high school or university outside Japan are deemed to satisfy the academic performance criteria)

1<sup>st</sup> year MA student:

“Excellent” and “Good” shall consist of more than 65% (60% for a single household) among the Grades from undergraduate (for credits required for graduation)

1<sup>st</sup> year Ph.D. student:

Grade “A” shall consist of more than 65 % ( 60% for a single household) among the grades from the MA studies.

※As exemptions are granted based on the University's budget, fulfilling criteria (1) and (2) does not guarantee the exemption.

### 3. Application submission period (strictly observed)

Same as the entrance procedure dates and time.

(When sending the application by postal mail, include it in the entrance procedure package)

※ Applications with deficiency(ies) are not accepted. However, the documents that could not be prepared by the time of entrance procedure, such as documents relative to income, academic transcripts and proof of your family member, shall be submitted by April 5 (Fri), 2019.

(deadline is strictly observed)

※ In principle, the application must be submitted either by the student him/herself or his/her family members.

※ Questions regarding family circumstances may be asked when applying. You may decline from answering, but such may cause disadvantage.

### 4. Place of submission

The counter of the Student Affairs Division (1F of the Administration Bldg.)

### 5. Required Documents

※ **Those also applying for the tuition exemption shall keep a copy of all the documents before submission. Many of the documents will also be required for the tuition exemption and some of them, copies may be accepted.**

#### **Documents to be submitted by all applicants**

1	Application form for Admission Fee Exemption 入学料免除申請	▶The reason for applying shall be specific
2	Family Record(I)(II) 家庭調書	▶Follow the instruction carefully
3	Certificate of Residence 住民票 (including all members of the household)	▶Issued after January 2019 ▶Without "my number" ▶Status of eligibility and the expiry date shall be clearly mentioned * Issued by the municipal office (city hall, ward hall) once you are officially registered in Japan
4	Certificate of Income 平成 30 年度の所得証明書 (29 年度分所得)	▶2018 Certificate of Income (income of 2017) ※ ▶ Those entered Japan after January 2018 are exempted. ▶ For all members of household excluding those under age 18. *Issued by the municipal office
5	Statement of Student's Financial Status 経済生活状況調書	▶Follow the instruction carefully
6	Copy of bank account book for the most recent six mos. 預金通帳の写し(直近 6 ヶ月)	▶ Cover page, the page with the bank account number, and the pages that shows the incoming/outgoing transactions such as payment for the utilities, rent, and amount received from the home country, etc.

《for Privately Financed International Students》

7	Receipts of utilities for the most recent six months 光熱水費の領収書(直近 6 ヶ月)	If utilities are not automatically deducted from the bank account, submit the receipts of the past six months.
8	Copy of the Lease Agreement 住宅賃貸契約書の写し	Lease term and the rent must be clearly stated (Those residing at TUFS international residence hall is exempted from submission.) ※ <u>Those sharing the rent with his/her roommate shall submit the copy of the document (Certificate of residence or bill attention to the roommate) as a proof that both of you are living under the same address</u>
9	A self-addressed envelope (size 長型 3 号)	Correctly state your address (in Japan), name, postal code and paste an 82 yen postal stamp.

※ Shall be issued at the municipality of residence as of Jan. 1, 2018.

<Note> In case you moved on or after Jan. 2, 2018, you shall request it at the municipality of your previous residence. Certificate of Income will be issued to those who fall under the following (those who do not will be exempted from submission)

- ▶ Received a salary in 2017(between January to December) (for full-time, part-time, arubaito, etc.)
- ▶ Filed one's tax return for the income of 2017 (平成 29 年度分所得税の確定申告)
- ▶ Spouse or dependent who is applicable for dependent deduction
- ▶ Declared one's 2018 prefectural inhabitant's tax (平成 30 年度市区町村民税・都道府県税の申告)
- ▶ Receiving public pension as the only income.

Documents to be submitted by those applicable

10	Proof of household income (either of below) ▶ Certificate of Expected Annual Income ▶ 2018Withholding Tax slip (平成 30 年分源泉徴収票) (copy) ▶ Copy of the 2018 Final tax return form (copy) (平成 30 年分確定申告書の控)	Those who have income for full-time, part-time jobs or arubaito, or received honoraria, etc. <u>Those who are married whose spouse is living in Japan or those living in Japan with his/her parents</u>
11	Spouse's student card(copy) 配偶者の学生証の写し等	if the spouse is enrolled in the academic institution in Japan(high school or higher)
12	Certificate of Tuition Exemption Status 授業料免除状況等証明書	if the spouse is enrolled in the national academic institution in Japan
13	Victim's certificate 罹災証明書	if the applicant or the sponsor suffered from disaster/accidents
14	Academic Transcript 成績証明書	※ <u>Applicable only for those graduated from high school or university in Japan.</u> Those pursuing directly from TUFS undergraduate or graduate are exempted. ▶ 1 <sup>st</sup> yr undergraduate: High School School Report if not possible, the transcript may suffice ▶ Transfer and 1 <sup>st</sup> -year graduate: academic transcript from the undergraduate ▶ 1 <sup>st</sup> year doctoral: academic transcript of the MA.
15	Proof of scholarship (copy) 奨学金に関する書類 (写し)	For scholarships applied directly to the foundation. It must mention the duration and amount

6. Interview

If there are any unclear points in the submitted documents, there will be an interview. Please be present. Date and time of the interview will be informed to necessary applicants.

7. Announcement of results

The result is scheduled to be announced at the end of May.

It will be announced through:

(1) TUFS information system (which you will be allowed to use once enrolled).

(2) The self-addressed envelope which you are to submit.

※if you have changed your address before the announcement, make sure to notify the educational affairs division and also the student affairs division.

(If failing to notify resulted in not receiving the result, the applicant him/herself shall be liable)

**※Those who were not granted with the exemption or received half-exemption may apply for the deferment within 14 days after the announcement. The application for the deferment will be distributed at the student affairs division.**

(If the deferment is permitted, you are to pay the Admission fee by September 30, 2019. If the deferment was not permitted, you are to pay the Admission fee by using the payment slip delivered to you within 14 days after the result has been announced.

**※Those who could not get the exemption or received half-exemption and did not apply for the deferment must pay the admission fee within 14 days after the announcement of the result has been made. You will be expelled from the university if you fail to do so.**

8. Notes

- ① Those who applied for the entrance fee exemption shall not pay the entrance fee until the result is announced. If paid, it will be regarded as you had turned down the application
- ② Those who are found to have misrepresented any information or documents in their application after receiving the exemption will be subject to cancellation of the exemption.

Contact: Students Affairs Division (042-330-5177) (042-330-5174)

## How to fill out the application for admission fee exemption

The decision will be based on the information provided. Please write only the facts in clear format. Those who are found to have misrepresented any information or documents in their application will be subject to cancellation of the exemption (even if he/she had been granted with the exemption)

### 1. Application form 入学料免除願

(1) Please write the “affiliation” as of April 1, 2019

### 2. Family Record 家庭調書

(1) Please write the “age,” “current occupation,” current school,” year” as of April 1, 2019.

(2) Column for “Family members excluding those in education.”

a. “Family members” are those who are under the same household (regardless of living together or separately). Those who are currently attending schools shall come under “members in education.”

**\* International students who are studying in Japan by him/herself are regarded as having an “independent household.” Therefore, there is no need to write the names of the family members who are living back home. Even if he/she is currently living with their siblings or friends, he/she will be regarded as “independent.”**

b. Be specific regarding “current occupation.” Do not just write “business.” Be specific such as “grocery retailing” “tailoring,” “local government employee,” “high school teacher,” “company employee,” “part-time staff,” etc. Do not leave the space blank. “Housewife” or “unemployed” shall also be stated.

c. Place a ○ next to the name of the sponsor and × next to those living separately.

d. Place a ◎ next to the name of the family member living together in Japan (including those who are in education)

e. The section inside ☐ is used for certification by the university. Keep it blank.

(3) Leave the “income” section blank.

(4) Column for “Family members in education (School members)”

“School members” are those who are currently formally enrolled in the following academic institutions: Primary, lower secondary, upper secondary, technical college, university (including graduate school, advanced course and short-term course but excluding research and auditing students. Either fully registered or special enrollment students 特修生 in case of Open University), Special Schools for Blind Persons, Deaf Persons and Handicapped Persons and specialized training college (upper secondary and postsecondary course)

**Those who are enrolled in schools other than above such as the specialized training college (general course) and other schools (e.g., preparatory schools, vocational school, National Defense Academy, etc.) shall be mentioned in “family members excluding those in education” column.**

※ Make sure to state the tuition exemption status of your spouse.

(a) Submit the “certificate of tuition exemption”(designated form) if your spouse is enrolled in a

national academic institution (high school or above)

- (b) No need to state your current scholarship. You are to mention it on the “Statement of Student’s Financial Status (No.1)” with the information on its name, term and monthly amount.

(5) Column for “Special Deduction”

A. A person with Disabilities is

- (a) One holding the Physical Disability Certificate (notebook) 身体障害者手帳 issued under Act 4 Article 15 of the Physically Disabled Persons Welfare Act which states his/her physical disability or one deems to be equivalent.
- (b) One who is certified as having the pollution diseases and has physical disabilities due to such pollution.
- (c) One who is suffered from the atomic bomb, and was disabled their physical function.
- (d) One who is in a state lacking mental competence due to mental disabilities at all times or is determined as a person with intellectual disabilities.
- (e) One who requires bedding and complicated care at all times.

Among the medical expense for the Person with disabilities, spending relevant to the following (1)~(5) are subject to “long-term medical treatment patient” deduction.

**\* Submission of the copy of the Physical Disability Certificate (notebook) 身体障害者手帳 is required.**

B. “Long-term medical treatment patient” is the person who is under medical treatment for more than six months as of the time of the application or prospect with doctor’s certification. The treatment which completed by the time of application is not eligible. For the amount deducted, write the amount spent from January to December of the previous year. Expense items applicable are as follows. However, the amount compensated through the health insurances and claims shall not be counted.

- (a) Medical expenses paid to the doctors
- (b) Hospitalization fees paid to the hospital
- (c) Expenses paid to the caretaker
- (d) Fees paid for treatment conducted through massage, acupuncture, Judo therapy
- (e) Fees paid for medicines and the treatment

**\* Submission of the copy of the medical certificate and receipts (not only the amount section but full page) is required.**

C. Deduction for Household suffered from fire, windstorm, or flood is only applicable to cases that the household is expected to experience severe financial distress due to expenditure increase or

decrease in income for more than two years. The amount deducted shall include the following, but the amount compensated through insurance or claim shall not be counted.

(a) The minimum amount of clothing expenses, purchase costs of furniture, repair costs when the household suffered damages to materials necessary to run a daily life.

(b) The annual amount expected as income damage when the household suffered damages to the means of production (e.g., field, farm or store)

① Note that the damaged amount nor restoration cost is deducted in full. **Submission of the damage report issued by the municipality is required.**

② **Submission of the copies of the receipts is required.**

### 3. Statement of Student's Financial Status 経済生活状況調書

Fill in the expected living expenses (monthly average) by calculating the income and the expenditure.

Income amount shall be same or above the expense.

\* If the applicant is working part-time, submit either “the certificate of expected salary 給与支給（見込）証明書” (designated form) or the copy of “Withholding tax slip” 源泉徴収票の写し

\* **Copy of the bank account book for the most recent six months**, including the cover page, the page that has the account number, and the transaction of the past six months. It shall show the amount paid as rent and utilities along with the amount received from your home country or as income)

\* **Copy of the lease agreement that states the rent and the term.**

(Those living at TUFS international residence are exempted from submission)

Those sharing the rent with his/her roommate shall submit the copy of the document (Certificate of residence or bill attention to the roommate) as a proof that both of you are living under the same address

\* Copy of the receipts of utilities such as Electricity, Water, and Gas if such are not directly deducted from the bank account. (For the most recent six months)

### 4. Other notes

(1) Use a black pen in filling out the forms (erasable pen is not permitted). The signature can substitute the hanko. When correcting the form, do not white out, but cross out the words in double lines and rewrite it in the space above the double line.

(2) Write it in clear block letters. If not, you may be asked to rewrite the form.

(3) When attaching a document that is smaller than A4, glue it on the designated form or A4 size paper.

(4) When applying, take out the guideline pages and submit only the application forms.

\* For inquiry, contact the Student Affairs Section (TEL: 042-330-5177 or 042-330-5174)

## List of Certificate of Income

### 所得証明書一覧

1. Apart from the certificates mentioned below, applicants shall submit the most recent Income Certificate (for fiscal 2017) issued by the municipality, for all members of the household, excluding those under 18 and in education)
2. As for the certificates necessary for both admission fee exemption and tuition exemption, the applicants may submit its copy for the tuition exemption application.

区分 Category	証明書等 certificates	発行 Issuance
With Salary 給与所得のある者	Withholding slip 源泉徴収票(copy) or Certificate of Expected Salary (designated form) 給与支給（見込）証明書	workplace
Working within one year 勤務年数 1 年未満の者	Copy of the salary statement 給与明細書 for the past 3mos (if expected to start or change the job, certificate of expected salary for one month)	
Pensioner 年金・恩給受給者	Copy of Certificate 証書(or the latest pension renewed notice 年金改定通知書) or withholding tax slip or pension transfer notice	Japan Pension Service 日本年金機構等
①Those having income from business, dividends, real estate and others ②Those who have the above income and salary income	Copy of the final tax return form (確定申告書 控)for the previous year (or a copy of the receipt of the declaration for prefectural inhabitants tax 市区町村都道府県 民税申告書 控 if the final tax return is not filed)	
Those with income from commerce, industry, agriculture, forestry, and fishery		
Unemployment 失業者	Copy of the certificate of eligibility for employment insurance 雇用保険失業給付金受給資格証 (amount and duration shall be stated)	Employment Security office 職業安定所
No employment No income 無職無収入者	Certificate of without occupation or another source of income 無職無収入証明書	social worker 民生委員等
With extra income 臨時取得 between April 1, 2018, and March 31, 2019	Copy of the certificate of retiring allowance, or insurance payment	workplace insurance company
On public assistance 生活保護受給世帯	Public Assistance Certificate (copy) 生活保護受給証	Municipality

《for Privately Financed International Students》

A household with a person with disabilities or on long-term medical treatment 障害者又は長期療養者のいる世帯	Physical Disability Certificate 身体障害者手帳 (copy) or certificate of atomic bomb victim (copy) Medical certificate (LT medical treatment) Receipts for the previous year(copy) Certificate of payment of insurance	
Principle earner passed away between April 1, 2018 and March 31, 2019 主たる家計支持者が死亡した世帯	Certificate of income, and extra income such as retirement allowance and insurance (copy) of the deceased Certificate of survivor's pension(copy) Proof of passing away (medical certificate, family register) (copy)	workplace Insurance company municipality, hospital
Suffered from fire, windstorm or flood between April 1, 2018 and March 31, 2019 火災・風水害等にあった世帯	Damage report Document certifying the damage amount, a copy of previous year's final tax return, certificate of property and casualty insurance payment (copy)	Fire department Insurance company
Principle earner separated from family 主たる家計支持者が単身赴任	Document certifying the separation (certificate of residence), receipt of housing expenses and utility bills	
Others	documents deemed to be necessary by the university (Instruction will be provided)	

《for Privately Financed International Students》  
Criteria of Household Budget

家計基準

Applying for admission fee exemption, deferment of admission fee and tuition exemption is eligible for those who are within the financial criteria set forth as below. As the situation differs among the applicants, the specific amount cannot be presented. However, estimated maximum amount of income for tuition exemption (half-exemption) is as follows. Please note that income within the range does not guarantee the exemption.

(in millions)

	household	1-household	2-household	3-household	4-household	5-household	6-household
U	Salary income	3.59	5.71	5.58	6.53	7.25	7.74
N	Other income	1.89	3.37	3.28	3.95	4.67	5.16
M	Salary income	3.81	6.05	5.98	6.83	7.58	8.08
A	Other income	2.04	3.61	3.56	4.25	5.00	5.50
D	Salary income	4.84	7.33	7.47	8.26	9.13	9.70
	Other income	2.76	4.75	4.89	5.68	6.55	7.12

UN: undergraduate MA: Masters D: Doctoral

(Note1) ・ In case of Salary, the maximum is the amount shown as 「支払金額」 on the Withholding Tax slip 源泉徴収票(total of all family members).

・ In case of other income, the maximum amount is the annual income after having the expense deducted (confirm by final tax return form)

(Note 2) ・ Household is calculated as follows

2-household: Mother or Father, student (commuting from home)

3-household: Parents, student (from home)

4-household: Parents, student (from home), 1 sibling (public school from home)

5-household: Parents, student (from home), 2 siblings (Upper/lower secondary, public, home)

6-household: Parents, student (home), 3 siblings (primary, upper/lower secondary, public, home)

(Note 3) If the student is commuting from other than home, 470,000 will be added to above.

※ Note that the graduate students who meet all three below are acknowledged as “independent” and the decision will be made by his/her total income for one year. In case the student is married, the total income of both him/herself and of the spouse will be counted.

① The student is **not** designated as a dependent of his/her parents according to the Income Tax Act.

(Such shall be confirmed through the Withholding Tax slip 源泉徴収票 and Final Tax Return form 確定申告書).

② He/she is living separately from parents. (Shall be confirmed through a certificate of residence 住民票)

③ He/she (in case married, his/her spouse) has its income which is being declared and will be able to have the income certificate issued.

To: The President of the Tokyo University of Foreign Studies

Affiliation 所属	School of _____ year    _____ Language/area _____		
	Graduate school (MA・D)    ____ Year    _____ course		
(Furigana)フリガナ Name 名前	_____	student ID (Admiss. Ref #) 受験番号	_____
Address 住所	_____		
Contact 連絡先	TEL: _____	e-mail: _____	
Name of the supporter 学資負担者氏名	_____		
Address 住所	_____		
Contact 連絡先	TEL: _____	e-mail: _____	

Check one: ☐ Financial reasons  
経済的な理由

☐ Death of the Supporter  
学資負担者の死亡

☐ Damages  
災害

☐ Others  
その他

Explain the above reason specifically.

I am also applying for the tuition exemption 授業料免除も申請します

Yes No

Translation of the above 上記和訳 訳者名/所属

[illegible]

《for Privately Financed International Students》  
Check sheet for submission

<input type="checkbox"/>	(1) Family Record (1)(2) 家庭調書
<input type="checkbox"/>	(2) Statement of Student's Financial Status 経済生活状況調書
<input type="checkbox"/>	(3) Copy of Bank Book (for the most recent 6 months) 預金通帳の写し (直近 6 か月分)
<input type="checkbox"/>	(4) Receipts of utilities (for the most recent 6 months) 光熱水料費の領収書 (直近 6 ヶ月分)
<input type="checkbox"/>	(5) Copy of Lease Agreement 住宅賃貸契約書の写し
<input type="checkbox"/>	(6) 2018 Withholding Tax slip or Copy of 2018 Final Tax Return form (for all members of the household, for those applicable) 平成 30 年分源泉徴収票又は平成 30 年分確定申告書の写し
<input type="checkbox"/>	(7) Certificate of Income for 2017 issued by the municipality (for all members of the household) 平成 29 年分の所得を証明する所得証明書 (世帯全員)
<input type="checkbox"/>	(8) Certificate of expected salary (for a part-time job) (for those applicable) 給与支給収入 (見込) 証明書
<input type="checkbox"/>	(9) Certificate of Tuition Exemption Status (when the spouse is enrolled in a national institution of high school or higher) 授業料免除状況等証明書 (配偶者が国立学校に在籍している場合)
<input type="checkbox"/>	(10) Copy of the spouse's student card (if the spouse is enrolled in high school or above in Japan) 配偶者の学生の写し等
<input type="checkbox"/>	(11) Damage report (for those applicable) 罹災証明書 (該当者のみ)
<input type="checkbox"/>	(12) Certificate of residence including all members of the family(issued after January 2019, no "my number") 住民票 (世帯全員) 2019 年 1 月以降に発行。マイナンバーの記載なし
<input type="checkbox"/>	(13) High School Report (調査書) from high school (newly entering undergrad. student) Academic transcript from the undergraduate ( transferring students, MA1 student) Academic transcript from the MA (D1 students) ※ applicable only to those graduated from high school and/or university in Japan
<input type="checkbox"/>	(14) Documents regarding scholarship (copy)
<input type="checkbox"/>	(15) A self-addressed envelope for informing the result of the application
<input type="checkbox"/>	(16) others

※ Documents must be checked and submitted in above order.

○ Those entering the graduate school

Name of the university graduated ( )

Country of the university ( )

in case of TUFS graduate, your previous student ID ( )

# 家庭調書 Family Record(1)

(As of April 1, 2019)

Student number								フリガナ 氏 名 katakana Name	( 歳 age)					
Address	STUDENT	(〒 — )						FAMILY	(〒 — )					
		TEL — —							TEL — —					
続柄 relation		氏名 name		年齢 age	現在の職業 Current occupation		給与所得の計 (税込) (千円)				給与以外の所得 (税込) (千円)			
本人 applicant														
FAMILY MEMBER														
INCOME		Family members Classification		本人 applicant	父 father	母 mother								
	SALARIES	給料・賃金 salary												
		役員報酬 Exec. compensation												
		専従者給与 Full-time salary												
		年金・恩給 pension												
		失業給付金 Unemployment benefit												
		生活扶助費 Benefit for daily life												
		アルバイト Part-time job												
	計 total													
	商 業 business													
	工 業 industry													

O T H E R S	農・林業 Agriculture & Forestry						
	漁業 fishery						
	M 家賃 I rent						
	S 地代 E Land rent						
	L 利子・配当 L Interest dividend						
	A 内職 N side work						
	E 親戚等の援助 O Support from						
	U relative						
	I 退職金 N Retirementbonus						
	C 保険金 I insurance						
	D 資産譲渡所得 E selling asset						
	N 山林所得 T Forestry income						
	A						
	L						
	計						

\*amount shall be stated in thousands

Note 1: State the amount of income from previous one year under “Salary.” (rounded down to thousands)

Note 2: As for income other than “salary,” state the amount after having the necessary expenses deducted.

However, for incidental income, state the income amount on and after April 1, 2018, after having the taxes and public dues deducted. (rounded down to thousands)

Do not fill in the .

家庭調書 Family Record(2)												
F A M I L Y  I N T E R N A T I O N A L	本 人	Commute from	Scholarship 奨 学 金 受 給 状 況									
		1. home	Scholarship for this academic year    have ・ don't have JASSO(    )    YY   MM～   YY   MM (¥    ,000/month) (    )loan/stipend    YY   MM～   YY   MM (¥    ,000/month)									
		2. other	(    )loan/stipend    YY   MM～   YY   MM (¥    ,000/month)									
			総受給額 (年額) (千円)									
	E D U C A T I O N	Name (age)	School Status	在学学校(学年) School name(Grade/year)*	home/ not home	Previous yr (National)						
						Exemption		Tuition/yr (thousand)				
							1st	2nd				
		(    )	National	P, LS, US, Univ., T, ST.(high),	Home	none	none					
			Public	ST(Post)		full	full					
	Private		name	Not home	half	half						
year												
(    )	National	P, LS, US, Univ., TC, ST.(high),	Home	none	none							
	Public	ST(Post)		full	full							
	Private	name	Not home	half	half							
	year											
(    )	National	P, LS, US, Univ., TC, ST.(high),	Home	none	none							
	Public	ST(Post)		full	full							
	Private	name	Not home	half	half							
	year											
(    )	National	P, LS, US, Univ., TC, ST.(high),	Home	none	none							
	Public	ST(Post)		full	full							
	Private	name	Not home	half	half							
	year											
(    )	National	P, LS, US, Univ., TC, ST.(high),	Home	none	none							
	Public	ST(Post)		full	full							
	Private	name	Not home	half	half							
	year											
D E D U C T I O N	Single-parent	Fatherless    death ・ separated (    YY    MM)							0 該当せず			
		Motherless    death ・ separated (    YY    MM)							1 該当			
	Person    with disabilities	Relationship (    ) Phys.disabled ・ Atomic bomb Book number (    )							<div style="border: 1px solid black; width: 50px; height: 50px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <span>人</span> </div>			
		Relationship (    ) Phys.disabled ・ Atomic bomb Book number (    )										
	LT    medical	Relationship (    ) since    YY    MM Hospitalized ・ visit    Medical fee    ¥    ,000							合計 (年額) (千円)			

《for Privately Financed International Students》

N	treatment patient	Relationship ( ) since YY MM								
		Hospitalized・visit Medical fee ¥ ,000								
	Principal Earner separated	Rent/utilities ¥ ,000								
	Disaster affected	Damage date & Circumstance Damage cost ¥ ,000								

  

大学 認定	家族数			人		学力	0 1 不適格・適格
	申請区分	1 一般 2 家計 3 学力 4 事由 5 6 7	事情（学資負担者死亡）事情（災害）事情（その他				辞退



Keep the box blank

\* Abbreviations of types of schools:

P: Primary (小学校)

LS: Lower Secondary (中学校)

US: Upper Secondary (高等学校)

Univ: University (大学：大学院含む)

TC: Technical College (高等専門学校)

ST(high): Specialized Training College(high) 専修学校 (高等課程)

ST(Post): Specialized Training College (Post) 専修学校 (専門課程)

《for Privately Financed International Students》  
Statement of Student's Financial Status

経済生活状況調書

Date \_\_\_\_\_

Student ID Number: \_\_\_\_\_

Name (Last, First): \_\_\_\_\_ sign

My current financial status as of April 1, 2019 is as follows:

INCOME (monthly average) 収入	EXPENSES (monthly average) 支出
Remittance from Home: 仕送り 円 _____ (supporter _____)	Food 食費 円 _____
Part-time job アルバイト 円 _____ (job type: 職種 _____) (per hour 時給 _____ hours 時間 _____)	Rent: 家賃 円 _____
Scholarship: 奨学金 円 _____ (name: _____) (period: from _____ to _____)	Utilities: 光熱水費 円 _____
Savings: 貯金 円 _____ from Guarantor, 保証人支援 円 _____ (name: _____)	Transportation: 交通費 円 _____
Other その他 円 _____ ( _____ )	Clothing: 衣料費 円 _____
	Communication (phone): 通信費 (電話) 円 _____
	Textbooks: 書籍費 円 _____
	Other: その他 円 _____
<b>TOTAL 合計</b>	<b>TOTAL 合計</b>

1. Your total income should be the same as or more than your total expenditure.
2. For "Remittance from Home Country," please write the name of the person sending the money, your relationship with that person, and the amount being sent.
3. For "Part-time job," please write the type of job, the number of hours you work per month, and please attach proof of your employment (use sheet 給与支給(見込)証明書 Certificate of Expected Annual Income)
4. For "Scholarship," please write the name of the scholarship and the period in which you will receive payment.
5. "Support from Guarantor" applies only to those who have Japanese guarantors. If you are receiving financial support from a guarantor in Japan, please write his/her name.
6. For "Other," if your support is coming from immediate family living with you, please write their name(s), the type of job, and their salary.

Please note: "Immediate family" in #6 may include spouses and children only. You will be regarded as "living alone" if you are living with your brothers/sisters or others.

If you have an immediate family with you in Japan, the above chart shall be the "income of the whole family" and the "expenditure of the whole family."

**Regarding your residence, please check one of the below:**

- ☐ International Hall (国際交流会館)#1#2#3    ☐ Boarding house その他学生寮 (name \_\_\_\_\_)
- ☐ Apartment 民間アパート

**Regarding your income, please check one of the below:**

- ☐ I filed my final returns for 2018    ☐ I worked part time (arubaito) in 2018 (Jan – Dec)
- ☐ I am a spouse applicable for dependent deduction

(For the TUFS tuition/entrance fee exemption application)

## Certificate of Expected Salary 給与支給（見込）証明書

Applicant's name

sign

Address

Type of Job (職種)	
Period of (expected) Employment (予定を含む雇用期間)	Date: 年 月 日～ 年 月 日
Type of Employment (区分) * please circle one (該当を○で囲む)	<input type="checkbox"/> Full-time, <input type="checkbox"/> part-time, <input type="checkbox"/> others ( ) (正職員) (パート) (その他)
※Salary (monthly average) 収入金額 (1 ヶ月平均)	Salary per month 月額 _____ 円 Yen
Bonus (expected) 賞与支給 (予定)	<input type="checkbox"/> Bonus (for _____ months per year) <input type="checkbox"/> no Bonus (支給あり。年間約 か月分) (支給なし) *please circle one (該当を○で囲む)

※For the Salary, please write the average monthly amount of the most recent three months. The amount shall be the amount before tax deduction and shall not include commutation allowance. In case the period of employment is less than three months, please calculate the average monthly amount for the duration of employment. In case the salary has not been paid yet, please write the expected salary per month.

収入金額欄は原則として、最近の 3 か月分の給与の平均額を記入してください。

(金額は税引き前の金額で、通勤手当は含めないでください)

なお、雇用期間が 3 ヶ月に満たない場合は採用月からの平均月額、また支給実績がない場合は 1 ヶ月分の支給見込み額を記入してください。

I guarantee that the above information is correct.

上記のとおり相違ないことを証明します。

DATE:

年 月 日

Address 住所 \_\_\_\_\_

Company 会社名 \_\_\_\_\_

Name 氏名 \_\_\_\_\_ (印)

For an applicant whose spouse is enrolled in a national academic institution

Certificate of Tuition Exemption Status

授業免除状況等証明書

授業料免除事務担当者 殿

<Information of the spouse of TUFS Applicant>

学校名 School Enrolled: \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ Undergrad 学部・Graduate 研究科 Year 学年: \_\_\_\_\_

Student ID 学籍番号 (Exam. #): \_\_\_\_\_

Name 氏名 \_\_\_\_\_

My spouse (Admission. Ref. # \_\_\_\_\_ Name \_\_\_\_\_) who is entering the Tokyo University of Foreign Studies is applying for the exemption/deferment (entrance fee・tuition). And I hereby would like to request certification of my exemption and commuting status as listed below

このたび、東京外国語大学に入学予定の私の配偶者（学籍番号 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_）が免除／徴収猶予（入学料・授業料）の申請をしますので、私の授業料免除状況及び在学状況について、下記により証明願います。

NOTE 記

1. Tuition Exemption for AY 2018 平成 30 年度授業料免除の実施状況

平成 29 年度授業料年額		免除実施額
前期	全額免除 ・ 半額免除 ・ 不許可 ・ 申請なし	円
後期	全額免除 ・ 半額免除 ・ 不許可 ・ 申請なし	円

☐ 平成 30 年度入学者のため該当しません。

2. 通学区分

通学区分	<input type="checkbox"/> 自宅通学	<input type="checkbox"/> 自宅外通学
------	-------------------------------	--------------------------------

（申請者が貴大学の学部を卒業後引き続き大学院へ進学した場合は、学部の平成 30 年度の免除状況を証明してください）

申請者は、本学（校）に在学し、記載のとおり相違ないことを証明します。

年 月 日

学校名 : \_\_\_\_\_

担当部課係名: \_\_\_\_\_

担当者氏名: \_\_\_\_\_ 印

**【証明書類貼付用台紙】**

Please use this sheet to attach evidence as needed.